

中学生と高校生 「進路」語り合う 広尾

2023/09/24 18:30



高校生と中学生が進路について意見交換した「語り場」

【広尾】広尾中学校と広尾高校の生徒が車座になって進路などについて語り合う「語り場」が、広尾中学校で開かれた。

中高一貫教育の取り組みとして2015年から続けている。進路選択を控えた中学生に、先輩である高校生がさまざまなアドバイスをを行い、将来を考える力を養ってもらうのが目的。

今年度から、より早く将来ビジョンを抱いてもらおうと、中学生の対象を3年生から2年生に早めた。14日に開かれ、広尾中の2年生53人と広尾高校の2、3年生10人が参加した。

高校生1人と中学生4～6人でグループをつくり、就職や進学についてざっくばらんに意見交換。高校進学後に成績が上昇し、生徒会長も務める吉田あいらさん（広尾高3年）は、自身のノートを見せながら勉強方法などを伝えていた。

同グループに参加した広尾中の末永陽真さんは「努力は無駄にならないことが分かった」と話していた。（石原秀樹通信員）

